

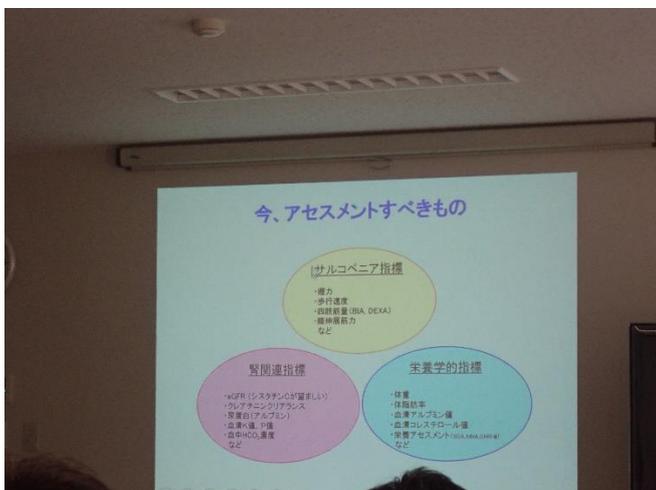
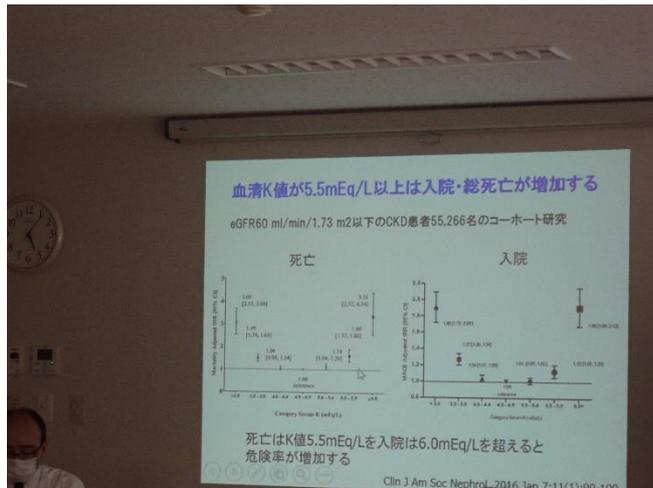
教育研修会

日時：R2年8月18日（火） 17時00分から17時50分

場所：新王子病院 4F 会議室A

テーマ：「透析患者の塩分について」

講師：製鉄記念病院 柳田先生



本日透析患者の塩分と食事療法についての講義をしていただきました。透析患者と言えば塩分制限やたんぱく制限など指導しますが、2型糖尿病・多発性腎嚢胞・75歳以上の人は低たんぱく食はあまり効果がないといわれているとの事でした。また、肉・ハム・鶏卵⇒良質なたんぱく食
パン・うどん・そば⇒加工されたでんぷん米 赤身肉を少なめになど言われていました。さらに食事は3食摂ることは大切で血圧の変動や嚥下の状態にも注意が必要ですがHD中は少しでもいいから食事を摂取した方がいいとの事です。また運動は透析前に行う方が良く、栄養だけでは筋肉量は増えないため栄養と運動のバランスが大切との事でした。

ただ制限をしてください、飲みすぎ・食べすぎに注意してくださいではなく一人ひとり総合的にアセスメントを行いその人に合わせた適切な指導をしっかりと理解しなければいけないと感じました。